男子初の準優勝 女子第3位
県民体育大会ソフトボール

第72回千葉県民体育大会のソフトボール競技で、習志野市代表チームの男子は初の準優勝、女子は3位となった。

ソフトボール競技は成田市で、男子は10月23日から30日まで、女子は29日と30日に開かれた。

男子習志野市代表は茂原市、山武郡市、市川市を破り、準決勝戦も突破。決勝戦に臨んだが、船橋市に敗れ、準優勝となった。

女子代表は2回戦で八千代市に5―0で勝利し、準決勝戦に進出したが、優勝した柏市に0―2で惜敗した。

県民体育大会で活躍した習志野市代表の男子チーム（写真上）と女子チーム（写真下）（写真提供・習志野市ソフトボール協会）

習志野高校
インターハイ優勝3選手
市役所訪れ結果報告

宮本市長ほかに優勝を報告した（後列左から）体操部の荻野選手、柔道部の伊澤選手、ボクシング部の片岡選手

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）で優勝した習志野高校の選手が10月21日、習志野市役所を表敬訪問した。

訪れたのは、柔道部からは男子81kg級で優勝した3年生の伊澤直乙斗、男子体操部からは種目別平行棒で優勝した3年生の荻野英之助、ボクシング部からはライトフライ級で優勝した1年生の片岡雷斗の各選手。出場した「躍動の青い力四国総体2022」は、愛媛県、高知県ほかで開催された。

伊澤選手は2回戦、準々決勝戦、準決勝戦は得意の背負い投げで一本勝ち、決勝戦では抑え技で勝利した。昨年は2位。春の選手権大会を前にしてのケガを克服しての優勝だった。全日本柔道連盟の強化選手に指定されている。伊澤選手は「稽古ができない焦りと不安があったが、周囲のサポートで乗り越えることができた。チームメートの鎌倉啓太郎選手とともに同階級で春夏連覇できたことは誇りです。これからも皆様への感謝を忘れずに精進し、世界選手権、オリンピックで金メダルを獲得して報告に来られるようにがんばります」と抱負を述べた。山武中学校3年生の時には全国総体の73kg級で準優勝している。

荻野選手は、身長が急速に伸び、故障に苦しんだが、全日本種目別選手権に高校生として唯一出場。つま先まで伸びた美しい演技で高い芸術点を得た。荻野選手は「インターハイでは特に着地に力を入れ、最後の着地も練習通り止めることができました。マットを整備してもらい、試合を想定した練習ができたことが大きな要因だと思います。本当にありがとうございました。大学でも競技に励み、将来は世界選手権やオリンピックで金メダルを獲得し、習志野市に明るい報告がしたい」と語った。

片岡選手は佐倉市出身。兄のうち二人が習高ボクシング部に所属した。中学時代にも日本一になっている。「大会では緊張しましたが、先輩や仲間が励ましてくれたことで、力を発揮することができました。改めてチーム力のすごさを実感し、仲間の支えが必要だと気づきました。1年生からインターハイ優勝という目標を達成できました。さらにアジア大会、世界大会での優勝を目指して努力していきたい」と話した。

県民体育大会なぎなた競技
東部体育館で開催

第72回千葉県民体育大会のなぎなた競技が10月16日、東部体育館で開かれた。

なぎなた競技は2010（平成22）年の「ゆめ半島千葉国体」以来、我孫子市民体育館で行われてきた。今回、習志野市で初めて、県内各地から多くの監督・選手を迎えて開催された。

開会式には、千葉県なぎなた連盟の松崎優子会長はじめ、開催地からは宮本市長ほか市スポーツ協会会長、市議会議長、教育長が出席。県下17の市・郡市から選手が参集した。

競技では出場選手が少年の部と成年の部にわかれ、演技競技、試合競技が行われた。演技競技では演技者が技の優劣を競い、防具を身に付けた試合競技では気合いに満ちた動きで、修錬された技が披露された。

習志野市で初めて開催された県民体育大会・なぎなた競技（東部体育館）

試合競技

演技競技

国体平泳ぎで優勝
東邦高校・岡留選手

東邦高校2年の岡留大和選手が9月17日に開かれた第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」の少年男子A200㍍平泳ぎで優勝を果たした。記録は2分11秒55。

阿武松部屋力士11月場所成績表
福岡国際センター　11月13日～27日

		しこ名	結果
幕内	東11枚目	○ 阿武咲	9勝6敗
幕下	西9枚目	● 勇磨	3勝4敗
	西30枚目	○ 二本柳	4勝3敗
	西32枚目	● 土佐緑	3勝4敗
三段目	西8枚目	● 益漢	1勝5敗1休
	東14枚目	● 慶天海	3勝4敗
	東27枚目	○ 秋良	5勝2敗
	西31枚目	● 荒雄山	2勝5敗
	東47枚目	○ 天王山	4勝3敗
序二段	西6枚目	○ 道颯	5勝2敗
	西9枚目	○ 稲葉	4勝3敗
	西24枚目	● 大志松	3勝4敗
	西64枚目	○ 禎ノ花	4勝3敗
	西69枚目	○ 大天真	4勝3敗

阿武咲9勝6敗
大相撲11月場所

大相撲11月場所は11月27日、千秋楽を迎えた。

阿武松部屋の幕内力士、阿武咲関は初日から2連勝、後半に入って10日目からは3連勝するなど、9勝で2場所ぶりに勝ち越した。幕下勢では二本柳、部屋全体では8力士が勝ち越した。

大相撲1月場所は1月8日から東京・両国の国技館で開催。

実花レジェンド両部門V
少年野球・東部リーグ

第48回習志野市東部地区秋季少年野球大会が10月2日と23日、実花小学校で開かれた。

上級生の部、下級生の部ともに実花レジェンドが優勝を飾った。下級生の実花レジェンドは春秋連覇。大会で活躍した選手には最優秀選手賞など個人賞が贈られた。

大会結果は次の通り。

▽**上級生の部**
①実花レジェンド②実籾クラブ③ならしのフレンズ

▽**下級生の部**
①実花レジェンド②ならしのフレンズ③実籾クラブ・向山ファイターズ連合

【個人賞・上級生の部】
▽**最優秀選手**＝中村緋里（実花レジェンド）▽**優秀選手**＝皆吉南菜（実籾クラブ）澤野逞（ならしのフレンズ）

【個人賞・下級生の部】
▽**最優秀選手**＝高澤惣哉（実花レジェンド）▽**優秀選手**＝羽鳥拓実（ならしのフレンズ）小笠原寧音（実籾・向山連合）

上級生の部優勝の実花レジェンド

下級生の部優勝の実花レジェンド